

令和元年度事務事業評価シート(平成30年度実績)

◎基本情報

事務事業名	住宅安心リフォーム支援事業		担当部署	経済建設部 まちづくり課	
総合計画体系			根拠法令計画など	なし	
基本政策(大項目)	3	しっかり安心・快適住み良いまちづくり	事業期間	開始	平成 <input type="text" value="26"/> 年度
政策(中項目)	2	快適に暮らせるまち なんと			終期
(小項目)		居住環境			
施策	1	良好な居住環境の整備			
基本事業	2	安全で安心な居住環境の整備			

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理 市内に住民登録を行い、市税の滞納がない者。補助金の交付を受けようとする者の属する世帯全員の前年度の所得合計金額が550万円未満の者など。														
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	市民の住宅・住環境の向上と良好な住宅ストック形成の促進を図るとともに、市民の消費活動と雇用機会の創出を促し地域経済の活性化を図る。														
事業計画	30年度に何を計画していたか	補助率20%、補助限度額20万円として40戸の募集を行い、予算の範囲内で追加募集を行う。														
成果目標	事業目標の達成度合	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> <th>2年度</th> <th>3年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>リフォーム実施戸数</td> <td>40</td> <td>40</td> <td>40</td> <td>40</td> <td>40</td> <td>戸</td> </tr> </tbody> </table>	指標名	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	単位	リフォーム実施戸数	40	40	40	40	40	戸
指標名	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	単位										
リフォーム実施戸数	40	40	40	40	40	戸										

◎実施結果(DO)

事業実施内容	30年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	①広報誌や公式ウェブサイト支援制度についての掲載を行うとともに、パンフレットのポスティングにより支援制度の周知に努めた。 ②徳島県建設労働組合(徳島建労)にパンフレットを提供し、組合員によるポスティングを実施してもらうことにより、支援制度の周知や申込者の確保に努めた。					
事業実施手法	<input type="checkbox"/> 市実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他						
指標名		29年度実績	30年度実績	元年度目標	2年度目標	3年度目標	単位
活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1	49	44	40	40	40	戸
	2						
成果指標 対象にどのような効果があったか示す指標	リフォーム実施戸数	49	44	-	-	-	戸
	目標達成率(実績/目標)		110.0	-	-	-	%
今年度の進捗状況	計画どおり		事業全体の進捗状況		計画どおり		

(千円)

財源内訳	年度	区分	国	県	地方債	その他特定財源	一般財源	事業費計
	平成30年度	当初予算額	0	0	0	0	8,014	8,014
		補正予算額	0	0	0	0	0	0
		繰越予算額	0	0	0	0	0	0
		全体予算額	0	0	0	0	8,014	8,014
		決算額	0	0	0	0	7,888	7,888
		繰越額	0	0	0	0	0	0
		人件費	正規職員(7,321千円/人)	臨時職員(2,125千円/人)		総人件費		総事業費
		0.3	0.5		3,259		11,147	

【鳴門市行政評価】

【事務事業名:住宅安心リフォーム支援事業】

事業費推移	年度	29年度決算	30年度決算	元年度	2年度	3年度
	事業費	7,913	7,888	8,014	8,014	8,014
	うち一般財源	7,913	7,888	8,014	8,014	8,014
	人件費	2,170	3,259	3,259	3,259	3,259
	総事業費	10,083	11,147	11,273	11,273	11,273

◎項目別評価(CHECK)

評価項目		評価値		所見欄
①活動に対する評価	有効性	A:有効性があった		目標戸数40戸に対して、予算の範囲内で44戸のリフォーム補助を実施した。また、工事費については総額で約55,000千円となっており、市民の消費活動の促進や地域経済の活性化につながっている。
	効率性	A:効率的だった		工事完了後の外観検査について、申請者の承諾を得られた場合は、立会を求めない等、事務の効率化を図った。
②成果に対する評価	指標名	リフォーム実施戸数		実施戸数が目標戸数を上回った。
	目標	40	戸	
	実績	44	戸	
	評価	A:目標を達成できた		
③総合的な評価		A		目標戸数を上回り、地域経済の活性化にもつながっていることから、A評価としたい。

◎今後の方向性(ACTION)

課題	目標戸数を上回る申込をしていただいたが、今後は減少することも考えられるため、申込数の確保に向けた取組を継続する必要がある。				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3
↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。					
実施内容	R1年度	市広報誌や公式ウェブサイト等に掲載するなど、周知活動に努める。			
	R2年度	R1年度の課題を改善し、取り組みを進める。			